

第11回 細胞製造コトづくりシンポジウム

テーマ

「細胞製造に資する工学研究動向」 ～ CDMOのRisk Reducing Technology～

大阪大学大学院工学研究科テクノアリーナ（細胞製造コトづくり拠点）では、アカデミアが主催する拠点到企業が結集、より強固な頭脳集団を結成することで、ヒトづくり・モノづくり・ルールづくりからなるコトづくりの好循環を生み出す環境の創出を目指し、再生医療など生きた細胞を製品とする分野において、細胞製造技術の社会実装を推進する活動をしております。

本シンポジウムでは、「細胞製造に資する工学研究動向」～CDMOのRisk Reducing Technology～をテーマに、日本生物工学会製造品質研究部会（代表 加藤竜司／名古屋大学）とバイオコミュニティ関西（BioCK）の共催で、細胞応用技術を通じた産業の発展を実現するための実用化課題について議論を進めたいと考えております。招待講演に加え、部会および当拠点のメンバーより細胞製造技術に関する話題をピッチ形式の発表で紹介します。ご興味ある皆さまとの輪を広げてゆければと願っております。

拠点長 紀ノ岡 正博

日時

2026年 11月 13日 (金)
13:00 - 17:00 (終了時間調整中)

会場

大阪大学 吹田キャンパス 銀杏会館
大阪府吹田市山田丘2-2



アクセスマップ: <https://www.med.osaka-u.ac.jp/icho/accessmap>

プログラム概要

細胞製造コトづくり拠点の将来技術紹介

製造品質研究部会の紹介

技術紹介（ピッチ形式の発表を予定）

招待講演①

招待講演②

紀ノ岡正博（拠点長）

加藤竜司（研究部会代表）

研究部会メンバー他

（演題／発表者 未定）

（演題／発表者 未定）

参加費

無料

定員

180名

お申込

お申込みフォーム:

<https://forms.cloud.microsoft/r/jq2KuWsTDy>



主催

大阪大学 大学院工学研究科 テクノアリーナ最先端研究拠点「細胞製造コトづくり拠点」

共催

日本生物工学会 製造品質研究部会 / バイオコミュニティ関西 (BioCK)

後援

一般社団法人日本再生医療学会 / 一般社団法人日本PDA製薬学会